

令和4年度 富山県高等学校総合体育大会バスケットボール競技 戦評

令和4年 6月5日(日)		会場：南砺市福野体育館					
女子 試合No. M1		決勝戦					
勝ちチーム 龍谷富山	79	<table border="1"> <tr><td>19-12</td></tr> <tr><td>17-9</td></tr> <tr><td>21-23</td></tr> <tr><td>22-14</td></tr> </table>	19-12	17-9	21-23	22-14	58 負チーム 高岡第一
19-12							
17-9							
21-23							
22-14							
戦 評							
<p>1Q、龍谷富山ボールでスタートし#4が攻守共にインサイドを支配し加点、対し高岡第一も#5のドライブや#7の3Pで加点し一進一退の攻防。高岡第一の#5が足をひねり戦線離脱すると点差が開き、さらにセットプレイをさせてもらえない場面が続き、ほぼ膠着状態で1Qは終了。</p> <p>2Q、高岡第一の#5が戻るも、龍谷富山の#4のインサイドは崩れず、龍谷富山の加点は続く。#4のリバウンドを中心にインアウト共に加点できる龍谷富山が連続加点。特に#17がよくフリーを作ってシュートに絡む場面が目立った。高岡第一はターンオーバーからの加点はあるが、セットプレイからは得点が伸びず、龍谷富山に差を広げられ36-21で前半を終えた。</p> <p>3Q、両チームともスタートメンバーで再開。高岡第一はディナイディフェンスからのターンオーバーで連続加点。龍谷富山のファールもかさみ、開始3分で龍谷富山のT0。その後は、持ち直し一進一退の攻防に。龍谷富山の#4も2人から3人のDfに当たられる場面が増え、簡単に仕事をさせてもらえなくなる。ターンオーバーからの失点が多く見られ、この3Qでは高岡第一優勢のまま終了。</p> <p>4Q開始後も高岡第一はペースをつかむべく厳しいマークからのスティールを狙うが、持ち直した龍谷富山#4のポストプレイで再び離され始める。高岡第一のドライブも冴えるが、龍谷富山#4の攻守にわたるリバウンドが場を支配し、着実に点差を広げ、最後のコート上には3年生全員が揃った。最終スコアは79-58となり、龍谷富山が2年連続30回目の優勝を飾る。</p>							
記録者：鈴木 雅雄		所 属：富山県高体連専門部					
クルーチーフ：山田 隆介		1st アンパイア：板井 巖					
2st アンパイア：加藤 彩華							